

12月臨時教育委員会会議録

1、開会年月日 平成29年12月1日（金）

2、閉会年月日 平成29年12月1日（金）

3、出席委員氏名

名倉 幸子 田中 久善 西畑 敦司

4、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

教 育 長 森 継 隆

事 務 局 次 長 岡 本 匡 史

事 務 局 次 長 吉 岡 昌 則

教 育 総 務 課 長 西 岡 昭 人

教 育 総 務 課 庶 務 係 長 土 田 裕 彦

5、会議に付した議案の件名

日程第1 議題 第18号 平成30年4月教職員人事異動
方針について（案）

6、会議の経過議題

開会 午後 3時00分

閉会 午後 3時13分

1 教育長

ただ今から、12月の臨時教育委員会を開催させていただきます。
署名委員は田中委員と西畑委員にお願いいたします。それでは日程第
1 議題第 18 号 平成 30 年 4 月教職員人事異動方針についての案の
ほうを議題といたします。事務局のほう説明をよろしく申し上げます。

1 吉岡事務局次長

失礼します。それでは議題第 18 号 平成 30 年 4 月教職員人事異
動方針案についてご説明させていただきます。昨日の市町村教育長会
議の中で平成 30 年 4 月教職員人事異動について、県の人事異動方針
並びに人事異動の重点項目が示されました。2 ページの資料をご覧
ください。人事異動方針は昨年度の 4 点が示されております。まず、一
つ目として各学校の教職員組織の充実と均衡を図るため、全県的な視
野に立ち、適材を適所に配置する。二つ目、教職員の経験を豊かにし、
気風の刷新を図るため、同一校長長期勤務者の解消に努める。三つ目、
若手教職員の人材育成の観点から、多様な経験を積ませるため、全県
的な視野に立った人事異動に努める。四つ目、児童・生徒の指導の充
実強化を目指し教員の特性、経験を生かす異動に努める。また、重点
項目として、次の三ページに 4 点が示されております。裏のこの 4 点
も昨年度と変わっておりません。まず、一つ目といたしまして、新規
採用後に配置された学校の勤務が 4 年以上となる者については、地域
や学校の実情を考慮の上、全県的な視野に立って、県内全域の市町村
への異動を行う。その他の市町村間交流についても、積極的に異動を
進め人材交流を活発化させる。二つ目、女性管理職の積極的な登用を
進める。三つ目として、管理職及び県教育委員会事務局指導主事等へ

の若手教員の積極的な登用を進める。四つ目といたしまして、小中学校間及び小中学校と特別支援学校間での相互交流や、国公立学校等との校種間交流等多様な経験を積ませる人事交流を積極的に進める。というふうに挙げられております。以上を受けまして今年度の長期勤務の解消、特に新規採用後、4年以上となるもの、女性管理職の登用、若手教員の登用等を鑑みまして、天理市の平成30年4月教職員人事異動方針を提示させていただきたいと思っております。資料は4ページになっております。それでは、読み上げて、提案とさせていただきます。平成30年4月教職員人事異動方針について（案）、平成30年4月教職員人事異動方針、天理市教育委員会。奈良県教育委員会の教職員人事異動方針並びに平成30年4月小中学校教職員人事異動の重点に則り、下記のとおり人事異動方針を定める。本市学校教育、幼稚園教育の一層の進展を期するため、人事行政の秩序を保ち、公正にして適切な人事異動を行う。一つ目、教職員組織の充実を図るため、年齢、性別、教科、勤務年数等を考慮し、適材を適所に配置する。二つ目、教職員の経験を豊かにし、各学校教職員組織の均衡並びに、気風の刷新を図るため、同一校に長期勤務者（10年以上）の解消に努める。また、新規採用後4年以上の者は、6、7年までの間に異動することを原則とする。ただしこれは学校や地域の現状を考えた上でということになるかというふうに思っております。三つ目、義務教育9年間を見通した学習指導や生徒指導を充実するなど各校種での教職経験を相互に生かすため、小中学校、特別支援学校等との校種間交流、並びに教育委員会事務局との交流に努める。四つ目、幼児、児童、生徒の指導の充実強化、及び人権教育、特別支援教育の充実振興を目指し、教職

員の特性、経験を生かす異動に努める。五つ目、女性管理職の登用に努める。ということで提案させていただきたいと思います。慎重審議のほどよろしくお願いいたします。

1 教育長

ありがとうございました。今説明がございましたが、何かご質問ございますか。西畑委員

1 西畑委員

実際に同一校の長期勤務の方というのはどれくらいおられるのですか。

1 吉岡事務局次長

天理市におきましては、そんなにたくさんはおられないです。天理市の場合、平成30年3月末の状況で見ますと、小学校では1.9%、中学校で4.7%でございます。県の平均で小学校で4.3%、中学校で6.6%ですので、県の平均から見ても少ないですので、それほど慌ててすることはないのかなと。先ほども言いましたように、地域の実情を十分考えた上で推進していくように考えています。

1 田中委員

10年という一つの節目があるわけですがけれども、くれぐれも言葉で終わらずに、人材については、子どもとの関わり等もありますので、十分その辺を配慮いただきながら、あまり10年にこだわらずにさせていただきたい。一つお願いでございます。新規採用後4年以上のものについては、今も何人か対象者がいると思いますが、要は天理でしっかり育てた先生が他郡市に当然送られるわけでありましてけれども、他郡市から来る先生、この辺の人材が、よく聞くところによると新たに

来た先生がもう一つという話があるように聞き及んでいる。ぜひそういうことが無いように、人材確保ということで、人材の材は財として、財産でございますので、ひとつお願いしたいと思います。それから、教育委員会事務局の件ですが、別に天理がどうこうとは思いませんが、今事務局に天理市在住の先生、学校教育課に何人おられますか。

1 吉岡事務局次長

2名ですね。

1 田中委員

天理の生え抜きの先生も天理市が今少ないかどうかわかりませんが、地域性も含めて、思いがしっかり浸透できるような、天理市生え抜きの人材もしっかり事務局に入れていただいて、いろんな課題に関わっては、うまく解消できる状況も生まれてくるのではないかなという思いもありますし、教育の在り方も含めてもっともっと充実していく面もあるのではないかと。このように思いますので、そういう点も配慮をいただけたらと思います。以上でございます。ぜひとも、素敵な人材を確保していただいて、天理なんか行きたくないということがないようにご配慮お願いしたいと思います。

1 名倉委員

この県の重点項目に沿った部分もあるのですが、特に天理市の場合、4番目の項目ですね。幼児、児童、生徒の指導の充実強化、と言う文言がやはり県の項目に比べますと少し増えているような内容だと思うのですが、それはどういうふうなお考えでこの順番になったのでしょうか。

1 吉岡事務局次長

県の方針の中にも若干触れているのですけれども、天理市特性というか、地域性というのもありますので、その辺を十分考えた上での、人事異動なり、指導者の育成というところに重点を置いていかないといけないのではないかなということですが。

1 名倉委員

これからの教育でやはり天理市の特性というのも大事でありますので、それをよく考えておられて、また、人事異動の方も十分考えていただきたいなと思います。そして、5番目の女性管理職の登用についても積極的に、女性の場合、置かれる環境がかなり仕事を続けていくうえでしんどい面もありますが、やはり今の時代女性の活用というのは必然でありますので、また十分に女性の方も登用していただけたらと思います。以上です。

1 教育長

ほか何か質問ございますか。

1 西畑委員

3ページの3番のところで若手教員の積極的な登用を進める、ミドルリーダーの育成ということで、学校とか周らせていただいても、50代の先生が少ないとの話もあったかと思いますが、その辺のところは、この4ページのどの辺で意識されていますか。

1 吉岡事務局次長

これは、どこの学校も30代後半から40代の先生が少ないと、全県的なところがございます。他郡市との交流においても大体年齢なり経験が同じような先生方がうまく交流してもらえるような形で、県教委にも働きかけているところがございますし、市内の様子を見てもら

っても若干手薄なところにはそういう希望があれば、そっちを優先してまわしていかないといけないのではないかなという考え方です。

1 教育長

質問のほうよろしいでしょうか。無いようですので、議題の第18号 平成30年4月教職員人事異動方針については、了承することいたします。これをもちまして、本日の臨時教育委員会は閉会いたします。ありがとうございました。

閉会 午後 3時13分